

2007年 中期経営計画「クオリティバンクへの挑戦 (Q-プラン)」

当行は、2007年4月から2010年3月までの3年間を計画期間とする【2007年 中期経営計画「クオリティバンクへの挑戦 (Q-プラン)」を開始いたしました。

●名称について

計画の通称である「Q-プラン」には、あらゆる場面で質 (Quality) の向上をめざすという当行の基本となる考え方を表象する文字「Q」を用いています。

●めざす銀行について

【お客さまに選んでいただける、サービスの質の高い銀行】

サービス業の原点に立ち返り、サービスの質の向上に努めることで、お客さまに選んでいただける銀行へ変革していくことに努めます。多くのお客さまに選んでいただける銀行となることで、収益力が向上し、地域や株主の皆さまにも大いにご満足いただけるものと考えております。

また、サービスの質の向上にあたっては、従業員一人一人が常にお客さまのことを最優先に考え、行動し、お客さまともども満足できる環境作りが欠かせないと考えております。従いまして、従業員の意識変革や育成・教育を従来以上に実施してまいります。

●基本方針

【「サービスの質の向上」を起点とした成長サイクル】

お客さまに選んでいただけるために、「サービスの質の向上」を図ります。

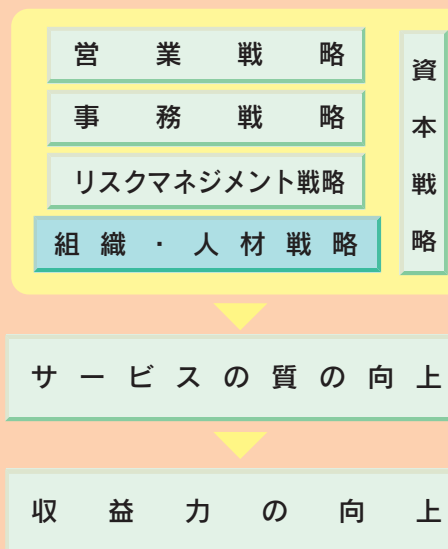
・お客さまに付加価値の高い、質の良いサービスを提供

多くのお客さまに選んでいただくことで「収益力の向上」を図ります。

・貸出金、有価証券運用による金利収入の増強
・総合金融サービス業としての手数料収入の増強

「サービスの質の向上」と「収益力の向上」は「お客さま・株主さま・地域の皆さま及び従業員の満足」に繋がります。これらの満足は一層の「サービスの質の向上」に繋がります。

●基本方針を実現するための経営戦略



※2010年3月期における計数目標

リテール貸出未残	30,000億円	コア業務純益ROA	0.8%以上
預り金融資産未残	10,000億円	当期純利益ROE	8.0%以上
コア業務粗利益	1,080億円	OHR	55%以下
コア業務純益	500億円		